

「日本地すべり学会能登半島地震災害対応委員会」第1回委員会開催

下記の通り、第1回委員会を開催しました。

1. 委員会開催概要

- (1) 開催日時：令和6年9月18日（水）13:00～14:30
- (2) 開催場所：仙台国際センター 会議室4B（宮城県仙台市）
- (3) 参加人数：28名

2. 委員会での討議概要

研究代表者の笹原克夫氏（高知大学）より、委員会設立の経緯、目的、活動期間、活動方針・内容について説明があった。

委員会の目的は、次のとおりであることが説明された。

- ①能登半島地震に関連する土砂災害や地盤変状に関する発生状況を把握し、そのメカニズムを解明するための研究活動を総括する。
- ②中山間地における、大規模地震による土砂災害・地すべりを防止するための方策を検討する。
- ③これらの研究活動により、今後の大規模な地震による土砂災害・地すべりや地盤変状による災害を防ぐことを目的とする。

また、本委員会での研究テーマや別途結成される災害調査団について説明があり、災害調査団の現地調査結果と連携した研究活動を行うことが確認された。

今後の活動予定としては、年3回程度の頻度で対面またはWeb開催による委員会の開催や、令和7年5月に災害調査団との共同開催による中間報告会を開催することが確認された。

年	令和5年度			令和6年度												令和7年度											
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
委員会																											
災害調査団																											